

平成30年度 第五回定例会議事録

市民まちづくり会議・むさしの

日時 平成31年3月8日(金) 午後7時～

場所 商工会館3F 消費者生活センター講座室

出席者：9人

司会 内門

1. 外環関係（村井、青木）

- ・2月8日に編集会議があり、29回分の議事録がテーマ別に整理して取りまとめられた。今後はさらに行政意見が追加されてその検討が行われるが、今年度内の作業については現状までとなる。
- ・2月15日には作業部会が開催され、最終取りまとめに関する確認と縮刷版の検討などが行われた。
- ・本日、市議会の特別委員会を傍聴し、市長からは従来同様に“外環その2については、その必要を認めていない”との発言があった。委員会後、行政職員と傍聴者との懇談会が開催された（青木）。

2. 景観関係（南）

- ・今年度は作業が停滞していたが、まちの景観の向上を図るためには、先ず景観悪化の要因である、①まちなかのゴミ、②電柱、電線、③節度欠ける乱雑な看板類、の改善が必要であるため、すでに改善が図られつつある①②に比べて、対応が遅れている③に関する勉強会の取り組みを進めたい。
- ・今年度は、5月の連休明け（5月12日（日）を予定）に吉祥寺で、屋外広告物に関する簡単な事前学習と現地調査、調査後の意見交換を実施したい。

3. 第6期長期計画策定関係（南）

- ・2月9日に長期計画の団体ヒアリングが行われ、篠原、山田、南が出席したが、発言時間はわずか3分しかなく、後は意見書で提出してくれとのことであった。
- ・意見書のたたき台を南が作成したので、3月10日を目途に会員の皆さんによる追加記述をお願いしたい。
- ・市の長期計画策定手法に関する議論を行い、市民活動団体の多様さ、市民意識の高さと行政対応能力の問題、委員人選の難しさなど、成熟化が進む武蔵野市の地域社会に対応した行政計画策定の難しさを確認した。

4. 古民家ウォッチング（山田）

- ・第2回の古民家ウォッチングは、杉並区の荻窪周辺（太田黒邸、荻外荘、渡邊家住宅等）で実施し、第3回は武蔵野市内で実施する予定。
- ・日程としては6月22日（土）を予定する。

5. 境山野緑地二小ゾーンの萌芽更新（田中）

- ・2月17日から21日にかけて、境山野緑地二小ゾーンの樹木更新作業が実施され、多数の市民と専門業者により、中高木18本、低木約300本を伐採した。
- ・すでに、明るくなり草地化した現場には新たな種類の野鳥が飛来している。
- ・「緑の基本計画」に関するパブコメ、意見聴取の成果として、改定資料では雑木林や境山野緑地に関連する文言の追加と修正が行われた。
- ・3月19日（武蔵野芸能劇場）、23日（武蔵野プレイス）に、ボランティアセンター

武蔵野主催による「武蔵野の自然を楽しむ～みんなをつなぐ独歩の森～」セミナー
(講師：武蔵野の森を育てる会) を市民対象に開催する。

6. 2019 年度総会日程 (内門)

- ・総会日程として会場が確保できているのは、6月8日(土曜)の午前、6月9日(日曜)の午前または午後であり、この3つの候補日程から今日の出席者の意見も踏まえて4月の理事会で決定する。

7. その他

- ・一月初旬に清本顧問の御主人様が逝去された。二月初旬には篠原理事長の御母堂様が逝去された。黙祷。ご冥福をお祈りいたします。
- ・西荻駅脇を南北に縦断する補助 132 号線の拡幅計画 (11m→16m) があり、地元住民、商店主が問題視しているので注視する必要がある (村井)。
- ・3月14日の19時から農文協において映画“むさしの”の上映会 (短編版) と関係者との懇談会がある (山田)。

作成 南